

【鳴門市行政評価】

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	「ふるさと納税寄付金等」周知・拡充事業			担当部署	企画総務部 戦略企画課	
総合計画体系				根拠法令 計画など	地方税法等の一部を改正する法律	
基本政策(大項目)	4	おおきく躍動みんなで創るまちづくり		事業期間	開始	平成 <input type="text" value="20"/> 年度
政策(中項目)	1	全員参加で創るまち なんと				
(小項目)		行財政運営				
施策	5	効率的・効果的な行財政運営の推進			終期	未定 <input type="text" value=""/>
基本事業	2	財政の健全化				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 本市にゆかりのある方、本市を応援したい方など														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	本市を応援したい、本市に貢献したいという納税者の気持ちを活かすことのできるようなわかりやすい「寄附金制度」の確立														
事業計画	26年度に何を計画していたか	①年間1万円以上寄附していただいた方に記念品を送付し鳴門の地場産品PRの推進を図り、ふるさと鳴門の味を堪能していただくことにより継続した「なんとファン」づくりを行う。 ②県人会等において、ふるさと納税PRチラシの配布を行い、新規寄附者の獲得に努める。 ③寄附者の鳴門を応援したいという思いに迅速に対応していくため、積極的に寄附金の事業化を進める。 ④寄附者が寄附金の効果を実感できるよう、いただいた寄附金がどのような事業に活用されたかを、市公式ウェブサイト内「ふるさと鳴門応援サイト」に掲載するとともに、今までに寄附していただいた方に個別に報告をする事で、リピーターの確保を行う。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寄附金額</td> <td>3,000</td> <td>4,000</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>千円</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位	寄附金額	3,000	4,000	5,000	5,000	5,000	千円
指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位										
寄附金額	3,000	4,000	5,000	5,000	5,000	千円										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	①記念品を7品に充実することにより、寄附者の選択肢を増やすとともに、鳴門産品のPRに努めた。 ②チラシを県人会や第九の会に配布し、PRに努めた。 ③寄附金の事業化を推進し、5課173万円の事業に充当した。またウェブサイトの実績を掲載し、個別に寄附をいただいた方に報告をした。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	ふるさと納税寄附者人数	53	88	200	200	200	人
	2	うちリピーター人数	11	15	20	20	20	人
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	寄附金額		2,200	3,808	—	—	—	千円
	目標達成率(実績/目標)			95.2	—	—	—	%
今年度の進捗状況		ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額	0	0	0	0	258	258
		全体予算額	0	0	0	0	895	895
		決算額	0	0	0	0	637	637
		繰越額	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)	総人件費		総事業費		
	0.1	0.0	688		1,325			

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：「ふるさと納税寄付金等」周知・拡充事業】
(千円)

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	191	637	1,000	1,000	1,000
	うち一般財源	191	637	1,000	1,000	1,000
	人件費	652	688	688	688	688
	総事業費	843	1,325	1,688	1,688	1,688

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		記念品の内容やクレジット決済導入によりさらなる寄附金額増を目指せる。
	効率性	B:概ね効率的だった		件数が増加しており、随時事務手続の見直しやクレジット決済導入について検討が必要。
②成果に対する評価	指標名	寄附金額		記念品の見直しなどにより、件数は増加したが、寄附金額の目標には少し届かなかった。
	目標	4,000	千円	
	実績	3,808	千円	
	評価	B:概ね目標を達成できた		
③総合的な評価		B		寄附件数自体は増加したが、目標額には到達しなかったことや、有効性、効率性のB評価から、B評価としたい。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	<p>現在、記念品の競争が過熱しているが、ある程度記念品を充実させて、寄附金を集めなければ、市内の人が他市町村に寄附を多くすればするほど、市税を取られることになるので、寄附金を取りに行く姿勢で臨みたい。 またふるさとチョイス連動型のクレジット決済を導入しなければ、寄附件数の大幅増や事務の効率化が進まない。</p>				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	<p>昨年度大学生が選定した37品目にグレードアップし、また9月からはさらに記念品の品目を増やしていく。 また9月からクレジット決済を導入し、さらなる寄附金額の増加と、事務の効率化を目指す。</p>			
	H28年度	<p>今年度の実績を勘案し、さらなる寄附金額確保につなげたい。</p>			